

2026年度 情報の教養学 講演会

AI キャンパス 構想

AIが急激に進化する中、
大学の教育と研究はどのように変わっていくべきか？
デジタル化が進む中で、私たちが守るべき義塾の伝統と変えるべき仕組みは何か？
本講演ではAIキャンパス構想を紹介し、
その発展のあり方を塾生の皆さんと議論したいと思います。

2026

7月1日 水
16:30~18:00

[場所]

日吉キャンパス
来往舎 1階 シンポジウムスペース

[対象]

塾生・教職員 ※申込者多数の場合は塾生を優先します。

[問い合わせ]

toiawase-lib@adst.keio.ac.jp



講師 伊藤 公平 慶應義塾長

〈経歴〉1989年慶應義塾大学理工学部卒業。1994年米・カリフォルニア大学バークレー校Ph.D.(博士)課程修了。慶應義塾大学理工学部助手、助教授を経て、2007年理工学部教授に就任。2017年4月～2019年3月理工学部長・理工学研究科委員長。

文科省 Q-LEAP 量子コンピュータ分野、プログラムディレクタなども務める。総合科学技術・イノベーション会議議員。専門は固体物理、量子コンピュータ、電子材料、ナノテクノロジー、半導体同位体工学。

[主催]

慶應義塾大学教養研究センター

<https://lib-arts.hc.keio.ac.jp/>

無料・事前申込制

事前申込受付開始:6月10日(水) 午前10時～
※要keio.jp認証

申込サイト

<https://forms.gle/HqGrYT5FAAsH2EbDA>

